

むつ都市計画ごみ焼却場の変更（むつ市決定） 理由書 原案

ごみ焼却場アックス・グリーンは平成15年3月に竣工し、地域の重要なごみ焼却場として稼働し都市環境の良好な形成に寄与してきたところである。

現在、施設が老朽化し、焼却に必要なLPガスや電気料金の増大により、施設の持続可能性が難しい状況にある。

そのため、維持管理が容易で経済性に優れた施設へと更新するとともに、排熱を有効利用し電力を得ることで融雪に活用するなどのエネルギーのリサイクルや、環境学習のための見学施設を整備するなど循環型社会の形成に資する施設にするものである。

このことから、都市施設であるごみ焼却場を変更し、施設の良好な維持管理及び循環型社会の形成により、都市の健全な発展を進めるものである。